

衛 研 第 3 - 9 号  
平成28年 6月 1日

感染症発生動向調査事業  
各 関 係 機 関 の 長 様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。

担 当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当  
電 話 0493 - 59 - 9325  
F A X 0493 - 59 - 9613  
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

## 感染症患者発生情報（週報）

### 埼玉県内情報 平成 28 年 第 21 週 (平成 28 年 5 月 23 日～平成 28 年 5 月 29 日)

#### 今週の注目される疾患

全数把握対象疾患では、一類から二類感染症(結核を除く)の届出はなかった。三類感染症は、腸管出血性大腸菌感染症 2 人の届出があった。四類感染症は、A 型肝炎 1 人、レジオネラ症 1 人の届出があった。五類感染症は、アメーバ赤痢 3 人、ウイルス性肝炎 2 人、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 人、侵襲性肺炎球菌感染症 5 人、水痘(入院例)2 人、梅毒 2 人の届出があった。

定点報告対象疾患では、**咽頭結膜熱**(0.50 0.78：図 1)の定点当たり報告数は、前週と比べ大きく増加し、今後の動向には注意が必要である。保健所別では、秩父保健所を除く 15 保健所管内から報告があり、幸手(1.89)、狭山(1.47)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、1 歳の報告が最も多い。**A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎**(3.46 3.58：図 2)の定点当たり報告数は、前週と比較し、同水準であった。保健所別では、全保健所管内から報告があり、川口(3.19 5.25)保健所管内で大きく増加し、川越市(6.75)、熊谷(5.22)保健所管内で多い。年齢階級別では、3～7 歳で全体の 62.2%を占め、特に 5 歳及び 6 歳からの報告が多い。**流行性耳下腺炎**(1.37 1.22：図 3)の定点当たり報告数は、前週と比較しわずかに減少したが、前年同時期に比べると多い状況にある。保健所別では、秩父保健所管内を除く 15 保健所管内から報告があり、幸手(3.67)保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告対象疾患では、**急性出血性結膜炎** 2 人、**流行性角結膜炎** 35 人の報告があり、後者は前週(25 人)より増加した。基幹定点報告対象疾患では、**無菌性髄膜炎** 1 人、**マイコプラズマ肺炎** 6 人、**感染性胃腸炎(ロタウイルス)** 2 人の報告があった。

#### <全数把握対象疾患の患者情報>

<b>一類感染症</b>	報告なし	
<b>二類感染症</b>	報告なし(結核を除く)	
<b>三類感染症</b>	腸管出血性大腸菌感染症	2 人(類型 患者 2 人、血清型 026 1 人、0111 1 人)
<b>四類感染症</b>	A 型肝炎	1 人(推定感染地域 国内)
	レジオネラ症	1 人(病型 肺炎型)
<b>五類感染症</b>	アメーバ赤痢	3 人(病型 腸管アメーバ症 2 人、腸管外アメーバ症 1 人)
	ウイルス性肝炎	2 人(病型 B 型 2 人)
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1 人(菌種 <i>Enterobacter</i> sp.)
	侵襲性肺炎球菌感染症	5 人
	水痘(入院例)	2 人(病型 臨床診断例 2 人)
	梅毒	2 人(病型 早期顕症 期 1 人、無症状病原体保有者 1 人)

1 この情報に関する御質問・御意見等ございましたら、下記まで御連絡ください。  
 衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613  
 e-mail: [p5349952@pref.saitama.lg.jp](mailto:p5349952@pref.saitama.lg.jp) URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

< 今週の注目される定点把握対象疾患の推移 >

図1 咽頭結膜熱

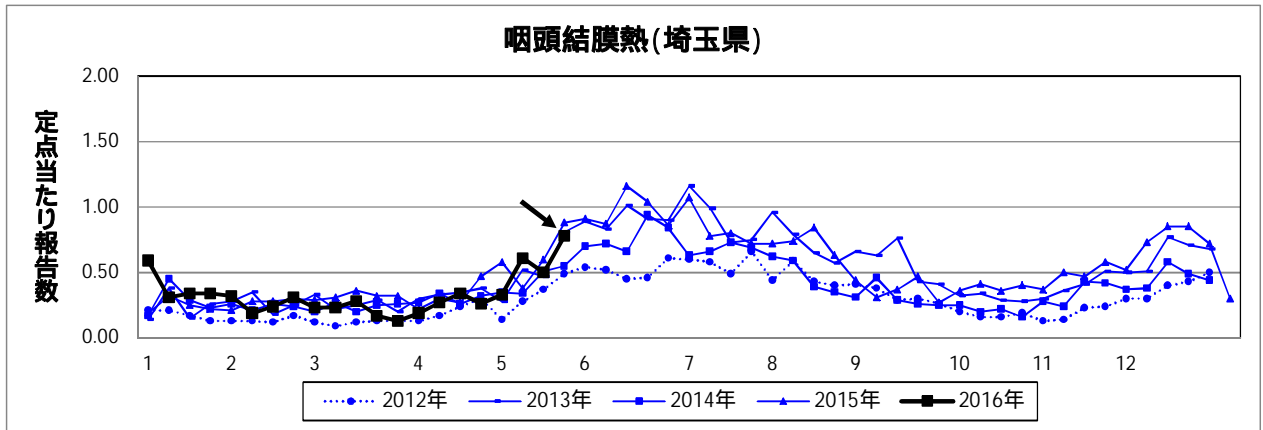


図2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

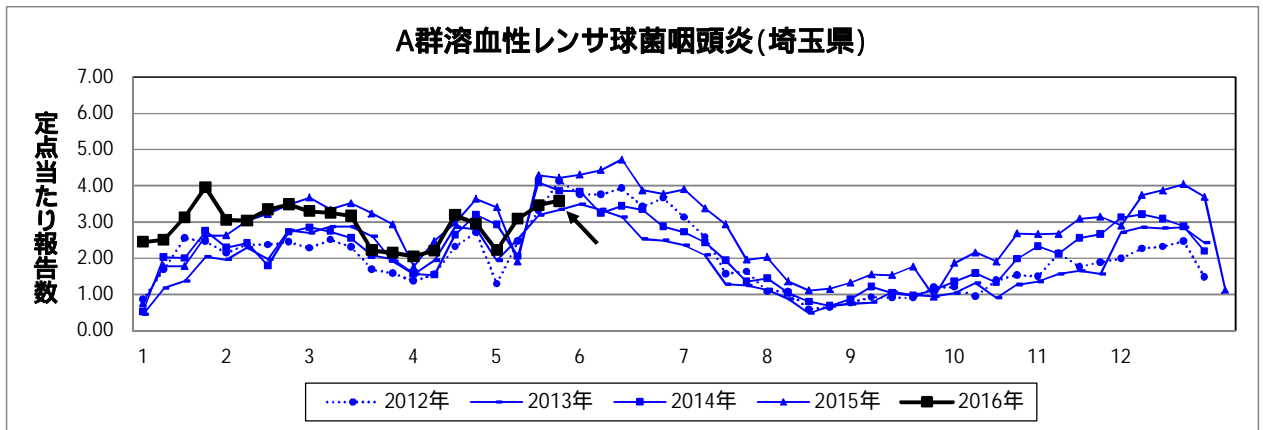
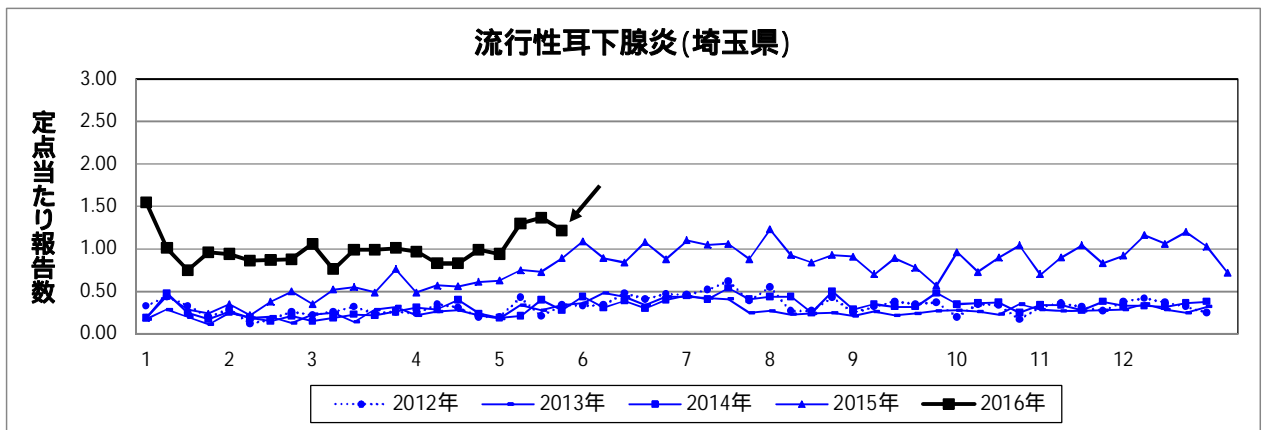


図3 流行性耳下腺炎



感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第21週)

(2016年5月31日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		2	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	2	11			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎		9	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1を除く)		
A型肝炎	1	3	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病			ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサナル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	1	23
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		6	ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢	3	25	侵襲性肺炎球菌感染症	5	54
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)	2	5	水痘*	2	4
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	14	先天性風しん症候群		
急性脳炎		22	梅毒	2	47
クリプトスポリジウム症			播種性クリプトコックス症		3
クロイツフェルト・ヤコブ病	4		破傷風		1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		8	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
後天性免疫不全症候群		15	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		3
ジアルジア症			風しん		
侵襲性インフルエンザ菌感染症		3	麻しん		1
侵襲性髄膜炎菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		2
<b>指定感染症</b>	該当疾患は無し				

水痘\*：患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	4	1		

累計は診断日で集計

\* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所	感染症発生動向調査 週情報										報告患者数										保健所別 (第21週)										平成28年5月23日～平成28年5月29日)									
	インフルエンザ # 1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	咽A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 # 2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎 # 3	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(口ウイルス)	インフルエンザ(入院)																			
全	28	7	123	566	1,102	116	15	29	139	1	14	193	2	35	-	1	6	-	-	-	-																			
川	0.11	0.04	0.78	3.58	6.97	0.73	0.09	0.18	0.88	0.01	0.09	1.22	0.05	0.85	-	0.10	0.60	-	-	-	-																			
朝	18	2	11	84	155	4	2	2	10	-	1	12	-	6	*	*	*	*	*	*	*																			
朝	0.72	0.13	0.69	5.25	9.69	0.25	0.13	0.13	0.63	-	0.06	0.75	-	1.20	*	*	*	*	*	*	*																			
朝	-	-	13	47	157	13	1	-	11	-	-	13	-	2	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	-	-	0.93	3.36	11.21	0.93	0.07	-	0.79	-	-	0.93	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	1	-	6	50	44	12	-	7	13	-	-	7	1	5	*	*	*	*	*	*	*																			
朝	0.05	-	0.50	4.17	3.67	1.00	-	0.58	1.08	-	-	0.58	0.33	1.67	*	*	*	*	*	*	*																			
東	-	-	1	16	17	1	-	5	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
東	-	-	0.20	3.20	3.40	0.20	-	1.00	-	-	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
東	-	-	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	*	-	-	-	-	-	-	-																			
東	-	-	-	1.00	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	*	-	-	-	-	-	-	-																			
本	-	-	1	10	2	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
本	-	-	0.33	3.33	0.67	0.67	-	-	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
熊	-	-	7	47	95	5	-	1	10	-	2	12	-	2	-	-	-	-	-	-	-																			
熊	-	-	0.78	5.22	10.56	0.56	-	0.11	1.11	-	0.22	1.33	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-																			
熊	-	-	1	9	1	8	-	1	6	-	-	5	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
熊	-	-	0.17	1.50	0.17	1.33	-	0.17	1.00	-	-	0.83	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
加	1	-	2	5	17	9	3	-	5	-	5	4	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
加	0.11	-	0.40	1.00	3.40	1.80	0.60	-	1.00	-	1.00	0.80	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
春	1	-	17	18	18	14	-	-	6	-	-	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
春	0.08	-	1.89	2.00	2.00	1.56	-	-	0.67	-	-	3.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
幸	-	-	5	16	60	1	-	4	2	-	-	7	-	2	-	-	-	-	-	-	-																			
幸	-	-	0.83	2.67	10.00	0.17	-	0.67	0.33	-	-	1.17	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-																			
坂	-	-	10	31	65	4	2	3	7	1	1	12	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
坂	2	3	1.00	3.10	6.50	0.40	0.20	0.30	0.70	0.10	0.10	1.20	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
草	0.13	0.30	1.00	3.10	6.50	0.40	0.20	0.30	0.70	0.10	0.10	1.20	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
狭	1	-	25	67	108	3	1	3	19	-	-	29	1	5	-	-	-	-	-	-	-																			
狭	0.04	-	1.47	3.94	6.35	0.18	0.06	0.18	1.12	-	-	1.71	0.20	1.00	-	-	-	-	-	-	-																			
川	-	-	2	54	56	2	1	-	7	-	1	6	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
川	-	-	0.25	6.75	7.00	0.25	0.13	-	0.88	-	0.13	0.75	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
越	2	-	5	20	27	5	-	1	6	-	3	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
越	0.15	-	0.63	2.50	3.38	0.63	-	0.13	0.75	-	0.38	1.88	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
さい	2	2	17	89	278	33	5	2	37	-	1	36	-	13	-	-	-	-	-	-	-																			
さい	0.05	0.07	0.63	3.30	10.30	1.22	0.19	0.07	1.37	-	0.04	1.33	-	1.63	-	-	-	-	-	-	-																			

( - : 0.00 ) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 5月 31日 13:00集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第21週 平成28年5月23日～平成28年5月29日)

	年齢別																				
	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
インフルエンザ #1	28	-	-	2	2	-	1	4	-	3	2	-	8	2	-	1	-	1	2	-	-
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上	
RSウイルス感染症	7	1	1	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	123	-	8	35	15	14	20	12	8	2	2	-	6	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	566	-	1	21	26	56	56	85	88	67	50	44	54	4	14	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	1,102	10	62	139	96	130	137	110	62	74	32	47	100	18	85	-	-	-	-	-	
水痘	116	-	3	4	5	13	13	15	16	16	15	5	10	1	-	-	-	-	-	-	
手足口病	15	1	2	5	-	-	2	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	29	-	1	1	3	3	2	3	4	5	3	-	4	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん	139	3	45	76	13	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	14	-	-	3	4	2	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	193	-	1	3	10	22	23	24	30	22	24	8	18	-	8	-	-	-	-	-	
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上	
急性出血性結膜炎	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
流行性角結膜炎	35	-	1	2	2	6	3	2	-	-	-	-	-	2	5	5	2	2	2	3	
合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70歳以上					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	6	-	1	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(入院)インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報 第 19 週

( 5月9日～5月15日 )

平成28年6月1日

インフルエンザの定点当たり報告数は第7週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は岩手県(3.22)、青森県(2.60)、沖縄県(2.48)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は41例と前週と比較して減少した。都道府県別では21都道府県から報告があり、年齢別では0歳(4例)、1～9歳(9例)、10代(4例)、20代(1例)、40代(3例)、50代(1例)、60代(3例)、70代(4例)、80歳以上(12例)であった。

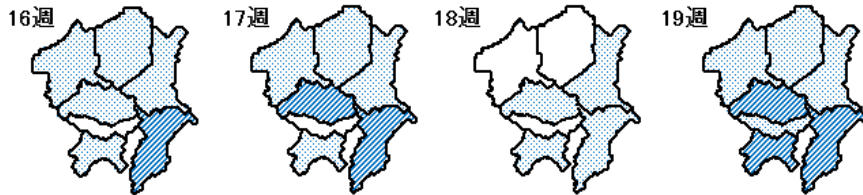
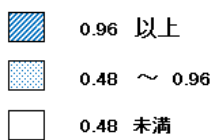
RSウイルス感染症の報告数は326例と第16週以降減少が続いている。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約87%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第13週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は佐賀県(2.26)、島根県(1.43)、鹿児島県(1.27)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は鳥取県(5.63)、山形県(4.90)、北海道(4.54)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(11.69)、福井県(10.64)、宮崎県(9.44)である。水痘の定点当たり報告数は第16週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は大分県(1.17)、宮崎県(0.94)、滋賀県(0.72)である。手足口病の定点当たり報告数は第14週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(1.44)、香川県(0.43)、鹿児島県(0.29)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は山形県(1.30)、福井県(1.09)、秋田県(1.03)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は宮崎県(3.97)、山形県(3.37)、石川県(2.52)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(1.86)、高知県(1.00)、三重県(0.89)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は第16週以降減少が続いている。40道府県から177例報告があり、年齢別では0歳(10例)、1～4歳(108例)、5～9歳(47例)、10代(6例)、30代(1例)、40代(1例)、50代(1例)、60代(1例)、70歳以上(2例)であった。

## <関東情報>

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は、埼玉県(1.30)、千葉県(1.01)、神奈川県(0.98)からの報告が多い。

### 流行性耳下腺炎



平成28年 19週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	3,353	444	51	34	35	66	76	99	83
	定点当たり	0.68	0.30	0.43	0.45	0.37	0.26	0.36	0.24	0.25
RSウイルス感染症	報告数	326	38	1	-	1	9	10	14	3
	定点当たり	0.10	0.04	0.01	-	0.02	0.06	0.07	0.05	0.01
咽頭結膜熱	報告数	1,700	469	32	17	21	97	67	147	88
	定点当たり	0.54	0.50	0.43	0.35	0.36	0.61	0.50	0.57	0.42
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	8,056	2,506	165	100	188	492	442	694	425
	定点当たり	2.56	2.65	2.20	2.08	3.24	3.09	3.27	2.67	2.01
感染性胃腸炎	報告数	18,514	4,991	311	84	358	982	748	1,439	1,069
	定点当たり	5.88	5.28	4.15	1.75	6.17	6.18	5.54	5.53	5.07
水痘	報告数	1,612	513	53	20	29	112	79	123	97
	定点当たり	0.51	0.54	0.71	0.42	0.50	0.70	0.59	0.47	0.46
手足口病	報告数	279	57	3	2	2	8	8	19	15
	定点当たり	0.09	0.06	0.04	0.04	0.03	0.05	0.06	0.07	0.07
伝染性紅斑	報告数	1,121	251	18	37	50	31	42	54	19
	定点当たり	0.36	0.27	0.24	0.77	0.86	0.19	0.31	0.21	0.09
突発性発しん	報告数	1,802	605	23	29	43	117	86	196	111
	定点当たり	0.57	0.64	0.31	0.60	0.74	0.74	0.64	0.75	0.53
百日咳	報告数	67	19	-	-	5	4	4	2	4
	定点当たり	0.02	0.02	-	-	0.09	0.03	0.03	0.01	0.02
ヘルパンギーナ	報告数	335	44	2	1	1	5	1	20	14
	定点当たり	0.11	0.05	0.03	0.02	0.02	0.03	0.01	0.08	0.07
流行性耳下腺炎	報告数	2,994	826	69	29	39	206	136	141	206
	定点当たり	0.95	0.87	0.92	0.60	0.67	1.30	1.01	0.54	0.98
急性出血性結膜炎	報告数	10	5	-	-	-	2	3	-	-
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	0.05	0.09	-	-
流行性角結膜炎	報告数	520	241	15	6	11	37	32	30	110
	定点当たり	0.75	1.17	0.88	0.50	0.79	0.90	0.91	0.79	2.24
細菌性髄膜炎 #2	報告数	10	5	-	2	-	-	2	1	-
	定点当たり	0.02	0.06	-	0.29	-	-	0.22	0.04	-
無菌性髄膜炎	報告数	27	2	-	-	1	-	-	-	1
	定点当たり	0.06	0.02	-	-	0.13	-	-	-	0.10
マイコプラズマ肺炎	報告数	210	24	2	1	6	3	1	7	4
	定点当たり	0.44	0.29	0.15	0.14	0.75	0.30	0.11	0.28	0.40
クラミジア肺炎 #3	報告数	7	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	-	0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	177	15	3	3	3	5	-	-	1
	定点当たり	0.38	0.18	0.23	0.43	0.38	0.50	-	-	0.10

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)



総合トップ

くらし・環境

健康・福祉

しごと・産業

文化・教育

県政情報・統計

総合トップ > 健康・福祉 > 感染症 > 感染症情報センター > 感染症の流行情報 > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2016年 > 感染症の流行状況 2016年 第21週

感染症発生動向調査 2016年

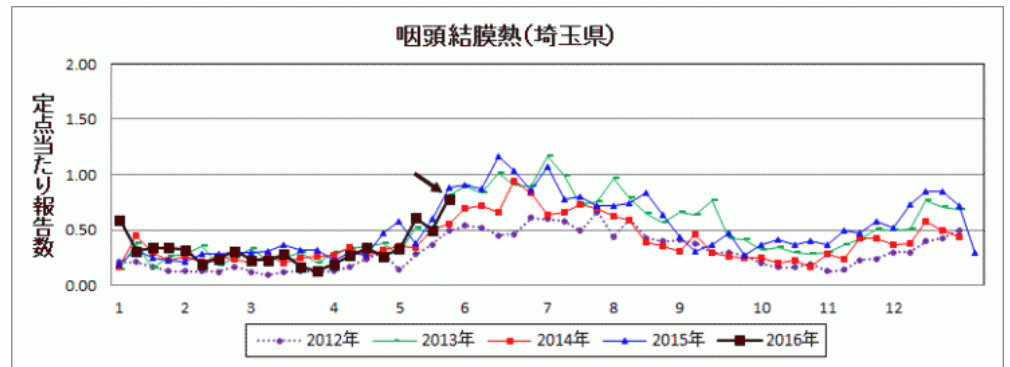
- [感染症の流行状況 2016年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第20週](#)

感染症の流行状況 2016年 第21週

2016年第21週（平成28年5月23日～5月29日）の要点 平成28年6月1日

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、前週より大きく増加しました。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [麻疹に関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [風しんに関する情報はこちらをご覧ください。](#)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	→	★	<a href="#">伝染性紅斑</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	→	★	<a href="#">突発性発しん</a>	↑	★
<a href="#">咽頭結膜熱</a>	↑	★★★	<a href="#">百日咳</a>	→	★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	→	★★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	↑	★★	<a href="#">流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)</a>	→	★★
<a href="#">水痘(みずぼうそう)</a>	→	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">手足口病</a>	↑	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★★

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。 \*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」(アドレス <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン